北海道建設新聞

第3種郵便物認可

北洋銀行が、道内各地で店舗統廃合を強化している。2013年度は12年度を上回る規模となる見通しで、統廃合後の人員については、重点営業エリア内の支店などへの再配置を図る。統廃合によって経費を削減し、17年をめどとする公的資金完済を確実なものとする狙いもある。

13年度は18支店を9支店に統廃合する。7月に北見とん田支店を北見中央支店、藻岩北支店を藻岩支店、北郷中央支店を北郷支店、四番通支店を新琴似支店にそれぞれ集約しており、残りは秋以降に予定する。12年度は札幌営業部を本店営業部に組み入れるなど12支店を6支店に統廃合した。

統廃合後の人員は、道内各地の重点エリア内の支店や、住宅ローン業務を取り扱うローンプラザなどに増員配置し、営業力の強化につなげる。

統廃合によって削減される経費の一部は、公的資金返済の原資にする。

北洋銀は、創立100周

した。統廃合は14年度以降も続ける。

三鬼商事

3カ月ぶり上昇

札幌都心7月オフィスビル　空室率9・28%に

三鬼商事札幌支店は8日、札幌都心部の7月のオフィスビル空室率が、前月比0・25㌽増加の9・28%に上昇したと発表した。空室率の上昇は3カ月ぶり。

駅前通・大通公園、駅前東西、南1条以南、創成川東・西11丁目近辺、北口の5地区にある延べ床面積100坪以上の主要貸事務所ビル406棟の状況をまとめた。

7月は、一部のビルでまとまった需要が見られた一方、規模の大きな空室の募集が始まったことから、空き面積が前月から約1100坪増加し空

駅前通・大通公園が8・28%、駅前東西が9・14%、南1条以南が12・45%、創成川東・西11丁目近辺が11・65%、北口が4・81%。駅前東西と北口の2地区が上昇し、ほか3地区は低下した。

1坪当たりの賃料は、駅前東西で63円下がり8449円となったほかは大きな動きはない。需要の多い駅前通・大通公園と北口はともに横ばいで、それぞれ1万641円、9600円だった。

菊水1条4に分譲MS

日本グランデ　10月の着工予定

日本グランデ（札幌市中央区大通西5丁目1の1、平野雅博社長）は、分譲マンションの仮称グランファーレ札幌菊水Ⅲ新築を計画している。自社で設計を進めていて、10月下旬ごろの着工を予定している。

規模はRC造、地下1地上11階、延べ5153平方㍍で構想。2LDK10戸、3LDK20戸、4LDK20戸の計50戸を設ける。

太陽光発電システムやエネルギー利用を最適化するエネルギーマネジメントシステム（スマートHEMS）、電気自動車の充電スタンド・コンセント、電気自動車・電動スクーターのシェアリングなどのほか、共用施設としてシアター&通信カラオケルーム、フィットネスルームを検討する。駐車場は55台分を用意する。

建設地は札幌市白石区菊水1条4丁目47の1ほか。食品スーパーなど商業施設が近接しているほか、地下鉄の菊水駅も近い。完成は2015年2月ごろを予定している。

平岸2条MS新築を計画

今氏

今栄治氏（札幌市豊平区）は、共同住宅の仮称・平岸2条MS新築を計画している。設計は早坂設計で、9月上旬ごろの着工を予定している。

計画によると、RC造、4階、延べ610平方㍍の規模。札幌市豊平区平岸2条10丁目30に新築する。住戸数は11戸となっている。

ムの移転計画

どりの会…○

改築して利用

築に向け、施設整備の補助金を道に申請しており、補助決定の内示後、2014年夏にも着工し、15年2月ごろの移転完了を目指す。

同市紅葉山243の6に位置する現在の養護老人ホーム夕張みどりの園はRC造、平屋一部2階、

施設は築後40年が経過し老朽化が進んでいることから、同法人が11年3月に閉校したのぞみ小の

2階、延べ2068平方㍍、86年建設）等施設を無償譲渡し、土地を無償貸与することにした。

道の補助が決定し、建築確認が下り次第、市は

FM 産業支援に
一般社団法人
北海道ファシリティマネジメント協会
011-231-4851

北電

新岩松発電所の本体と土

前田建設工業ら

コスモメ